



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

鶴丸イ言

鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

5月の行事予定

Table with 5 columns: Date, Day, Event, Class Time, School Meal. Lists events like Memorial Day, Children's Day, School Counseling, and Exams.

↑発行時の予定です。 変更に注意してください。

Live for today! Hope for tomorrow!

学校長 月野 功

新型コロナウイルス感染症の影響で、今年三月から正常な学校生活を送ることができないことに不安や苛立ちを感じている生徒諸君が多いと思います。四月になって休校が明け、一年生を迎えて、全員揃ってさあこれからと意気込んでいた矢先に、再び臨時休校となって今日で九日目となります。学校では教科書や副教材を中心とする学習計画を示していますので、皆さんはそれに則って進めていくことと思います。また、皆さんの学習を少しでも支援しようと先生方が解説動画を配信したり、質問をメールで受け付けて回答して下さっています。

現時点では、自分で一日の生活を設計し、自宅で自学自習を進めていくことが基本となります。「単調」でしかも友達と会えないという意味では「孤独な」日々が暫く続くこととなります。

一六四二年に英国で生まれたニュートンは、一六六一年にケンブリッジ大学に入学しました。その学生時代にヨーロッパを襲ったペストの影響で大学が休校となり、仕方なく故郷に帰ったニュートンは、大学が再開されるまでの約一年半を家で過ごすことになりました。この思いがけぬ「休暇」の間に彼は、万有引力の法則、運動法則、光と色の理論、微積分、二項定理など歴史上の大発見に通じる研究を一人でやっていたのです。そのため彼が故郷に戻っていたこの期間は、「ニュートンの創造的休暇」と呼ばれるようになりました。

私は高校一年生の時、勉強の習慣が身につけていなかったために、中学の時に比べて格段に授業内容が難しく、進度が速くなったことで、一学期中は追われるような毎日を過ごしていました。やっと時間の余裕ができた夏休みに、悪戦苦闘しながら数学や英語など一年で習う教科書の予習を全て終えて二学期を迎えたとき、授業中の先生の説明がよく頭に入ることにも自分でも驚きました。復習に力を入れたら、二年で習う範囲も少しづつ予習できました。私にとって夏休みは正に創造的休暇となりました。

開拓者たれ

一学年主任 小宮 正裕

桜咲く春の日に鶴丸高校第七十四回入学式が挙行された。新入生の皆さん、改めて入学おめでとう。新型コロナウイルス感染症防止のため、呼名の際は返事をせず、参加できる保護者は一名に限り、最初のLHRは生徒のみの参加等々、例年とは少し違う形の入学式となったが、保護者の方々のご協力もあり、式が粛々と進められたことに感謝申し上げます。入学式後数日かけて、新入生オリエンテーションが行われた。校歌指導では例年と異なり、授業で音楽を選択している二年生が体育館に来て、校歌を披露し、歌詞の解釈をしてくれた。本来なら大きな声で校歌を歌うことで、少しづつクラスや学年がなじんでくる時間である筈が、今年はそれもできないため、新福先生が二年生と工夫を凝らしてくださった。先輩方の諸君への熱く優しい思いが伝わったことだろう。

甲鶴戦が中止になってしまったことは、本当に残念である。この行事は正しくは「スポーツ交歓会」という名前だが、勝ち負けだけが大事なものでない。応援に躊躇する一年生が、全力で競技したり夢中になって応援したりする上級生を見做って、大きな声で校歌を歌い、応援し、一日の最後にやり遂げた満足感を持つて終わる。そして鶴丸高校の一員となっていく大切な行事である。

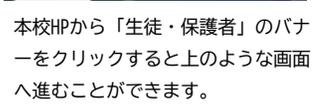
遠足も中止になった。例年なら往復のバスの車内でクラスごとに工夫をして親睦を深め、知覧の平和会館で自分達と同年代の若者が犠牲になったことを改めて考え、大きな公園でクラス対抗のレクリエーションで盛り上がる。これも今年ができない。これらをどれだけ悔やんでも仕方がない。勿論諸君にはなんの責任もない。この事実を踏まえて今後学校が皆が鶴丸生になっていくための工夫を考えよう。

しかし、鶴丸は教師主導で成り立っている学校ではない。どうか躊躇することなく、積極的にクラスで、学校で主体的に活動して欲しい。与えられるものを待っているだけでは得られることが少ない。また、オリエンテーション後は本格的な授業が始まった。中学校とは異なるレベルや内容の授業が展開されたはずである。一緒に勉強する友人も、高い学力を有する者が集まりだ。今までの考え方を改めていかなければならぬ人も多いと思うが、この鶴丸を前にする今、諸君の状態はどうかだろうか。

休校中の学習支援について

The monotony and solitude of a quiet life stimulates the creative mind.

休校中の学習については、教科書を中心に各教科から家庭学習の課題を課していますが、学習をサポートするために各教科で試行錯誤しながら動画の提供に取り組んでいます。ホームページからアクセスできるようにしています。本校内と保護者のみで閲覧できるように、パスワードが必要になるよう設定するなど工夫しています。各家庭において、インターネットへの接続環境は様々ですので、補助的な学習支援として利用してほしいと思います。



本校HPから「生徒・保護者」のメニューをクリックすると上のような画面へ進むことができます。



入学式クラス発表の様子

なく、積極的にクラスで、学校で主体的に活動して欲しい。与えられるものを待っているだけでは得られることが少ない。また、オリエンテーション後は本格的な授業が始まった。中学校とは異なるレベルや内容の授業が展開されたはずである。一緒に勉強する友人も、高い学力を有する者が集まりだ。今までの考え方を改めていかなければならぬ人も多いと思うが、この鶴丸を前にする今、諸君の状態はどうかだろうか。焦る必要はない。先輩たちも試行錯誤しながら少しずつ自分のスタイルを見つけてきている。人それぞれやり方は異なるのが当たり前だが、うまくいった人のやり方を参考にすることは「まずは授業、基礎・基本を大事にする」ことの重要性である。今年のある卒業生は、センター試験の後、二次試験に向けて教科書を改めて勉強し直したそうだ。難関大学の合格に向けてあえて基本に立ち返って自分の状況を確認した上で、自分に必要な高いレベルの問題演習を授業で取り組み、見事合格を勝ち取った。懸念されていた休校が現実となり、諸君はしばらく自宅学習をすることとなった。そんなとき、不安になって新しい教材を探すよりも、じっくりと教科書と向き合ってみよう。本質がわかるまで何度でも読んでみる。それが本当の力になる。そんな準備をしておくことが大切である。今年の状況を憂いていても何も始まらない。今までになかった環境に置かれながらも臆せず新しい鶴丸を拓く、その心意気を持つて欲しい。自分たちの鶴丸を作っていく主人公は、無限の可能性のある諸君自身なのである。

令和2年度入学式

新型コロナウイルス感染症防止に気を付けて粛々と実施

4月7日(火)、新型コロナウイルスの感染防止の観点から様々な配慮をして、ようやく令和2年度の入学式を実施することができた。新入生全員の呼名の後、323名全員の入学が許可され鶴丸生の一員になった。その後、18Rの中村美月さんが新入生代表の誓いの詞を宣誓した。今年度は呼名の際に返事をしないなど、式全体を通して例年と違うことも多かったが、新入生は堂々とした姿で、やる気あふれる表情であった。その後のLHRも感染防止の観点から、保護者の参加はできなかったが、生徒達は各担任の先生から鶴丸での生活について説明があり、気持ち引き締まった様子だった。



入学式後のクラスでのLHR



新入生代表誓いの詞の様子

令和2年度対面式

思いに残るラウンドでの対面式

例年は体育館で実施される対面式も今年度は、新型コロナウイルス感染症防止の観点からグラウンドで実施された。生徒会長の新屋君からの歓迎の挨拶の後、新入生を代表して18Rの幸本さんの堂々とした挨拶があった。その後の校長先生の話の中で、昭和25年に当時の生徒会長の徳満先輩が「鶴丸は勉強するところである」と話した時の対面式も当時の加治屋町校舎の校庭であったことを知り、全校生徒も当時のことを思い馳せながら聞いている様子であった。例年と違いグラウンドでの開催になったことにより新入生の心に深く刻み込まれたと願いたい。



生徒会長挨拶

新入生代表挨拶